

百年に一度の豊作

と、夫は言いますが、私はちょっと大げさだなあ、開業以来、でいいのではないかしら、と思います。

トウモロコシのことです。例年は、早めに育苗して、二重のトンネルで保温した初期のものを除けば、「アワノメイガ」という蛾の幼虫の食害で、どんどん出荷できる部分が小さくなっていくのです。でも、今年は、中盤からぱったりアワノメイガがいなくなってしまうと、最後の、とれなくてもしょうがないと思って作付けたものが、一番きれいな状態で出荷できました。

アライグマが早くから出没し、まだ実もついてない樹を引っこ抜いていましたし、合計では何十本か食われましたが、1匹捕獲したあとは、ほとんど被害もなく、それもあっての、「豊作」でした。

みんなきれいで出荷できるので、鶏たちのおやつにまわる物がなくて、彼女たちには、不満の残る年だったでしょう。

ウリ坊 出現!! ??

ひと月ほど前、里山に近い、うちの畑を横切って走る、大きなイノシシと小さなイノシシの足跡がありました。今年はまだ、近隣でも特に農作物への被害は出ていないようですが、気を付けてみると、点在する当菜園のどの畑にも、足跡がいろいろ見つかっています。

半月ほど前には、近所で日中、「ウリ坊」が目撃されました。どうも、野菜くずをなげている、たい肥場をあさっていたようです。そして、ついにおととい、うちの畑(里山から一番離れていて、イノシシの大好物の、サツマイモを作付てある畑です)の近くで、「ウリ坊」が一匹で、トコトコ走っているのに出くわしました。携帯もカメラも持っていませんでしたので、上の写真は、ネットからの借用です。体長6~70cmで、もう少し縞模様が不鮮明でした。尻尾はくるん、としていたような。この辺の「イノシシ」は、イノシシと豚の合の子、いわゆる、「イノブタ」なんです。

親とはぐれて、一人で生き延びようとしているのでしょうか。夫など、「捕まえても、かわいそうで食えない、もう少し太ってからがよい」なんて言ってます。



ブルーベリー園開園

毎年夏の恒例、「くぬぎの森広場のブルーベリー園」が、7月19日(土)に開園しました。

寄居町鷹巣の吉田さんが、1000本以上の無農薬ブルーベリーの木を、本職の造園業のかたわら丹精しています。今年は、足元の泥はね防止に、一部バークチップを入れたそうです。入園料は300円で食べ放題。摘み取りしたものの持ち帰りは、1キロ1000円です。朝6時から夕方6時までの営業。涼しい、くぬぎの森で休みながら、たくさん摘んでください。詳しくは、ホームページ <http://www5.ocn.ne.jp/~b-verry/>(「たかのすくぬぎの森広場」で検索してください。) 電話は、048-582-1037 (7月21日 泰子)



菜園「野の扉」 〒369-1214 埼玉県大里郡寄居町今市228-3 伊藤 晃・泰子

TEL/FAX 048-582-3645 E-MAIL nonotobira@ybb.ne.jp

ホームページ <http://nonotobira.typepad.jp/new/> ブログ <http://nonotobira.typepad.jp/blog/>